



ぴよんぴよん通信 9月

vol.134 2024.9





発行者
日立市社会福祉協議会
十王子どもの広場
南部子どもの広場
問合せ先 87-7222

まだまだ厳しい暑さが続いています。虫の声や日暮れの様子に秋の気配を感じます。夏の疲れの出やすい時期です。体調管理や日中の熱中症対策に気を付けて元気に過ごしましょう！



広場開設案内

十王 子どもの広場 利用日 月・火・水・金(祝日を除く) 利用時間 午前9時～午後4時 場所 日立市十王交流センター内 児童室 電話 080-3398-3335 	南部 子どもの広場 利用日 水・木・金・土(祝日を除く) 利用時間 午前9時30分～午後4時30分 場所 日立市立南部図書館内 おはなしの部屋 電話 080-3389-3336 
---	---

♪ぴよんぴよんタイム 毎週水曜日11:00～

♪ペンギンタイム 毎週金曜日10:30～

♪ぴよんぴよんタイム・ペンギンタイムについて
手遊びや読み聞かせなど親子のふれあいを目的に、毎週おこないます。気軽にご参加ください！



LINE公式アカウントを始めました！講座や各広場の情報をお知らせします。上記、開設案内の中にあるQRコードから友だち追加できます。登録よろしくお願ひします。

9月の講座

申し込みは
下記QRコードにて



十王 子どもの広場

30日(月)講座『フラダンス♪』(託児あり)
※受付開始 9月13日(金)午前9時30分～
＜会場:十王交流センター＞



南部 子どもの広場

25日(水)講座『0・1・2才児のお子さんと遊ぶ
わらべ歌と絵本のお話』(託児あり)
※受付開始 9月12日(木)午前9時30分～
＜会場:久慈交流センター＞



～十王～ 歯の健康

日時 10月28日(月)
午前10時30分～正午
場所 十王交流センター 会議室1AB
講師 市健康づくり推進課 歯科衛生士
対象 乳幼児と保護者→**先着10組**
内容 乳幼児の歯の健康についてのお話、ブラッシング指導など
(個別相談あり)

受付開始
10月16日(水)午前9時30分～



※参加希望者は、QRコードより申し込みしてください。
※託児はありませんのでご了承ください。(お子さんと一緒に参加になります)



～南部～

お菓子作りにチャレンジ!

日時 10月 7日(月)
午前10時00分～正午
場所 水木交流センター 調理室
講師 "nico"パティシエール 中里 美佳さん
対象 乳幼児の保護者 →**先着8名**
参加料 200円
持ち物 エプロン・三角巾・ふきん2枚

受付開始
9月30日(月)午前9時30分～



※参加希望者は、QRコードより申し込みしてください。
※講座の間お子さんをお預かりします(託児)→**先着8名**



おすすめ えほん♪



『どうぞのいす』

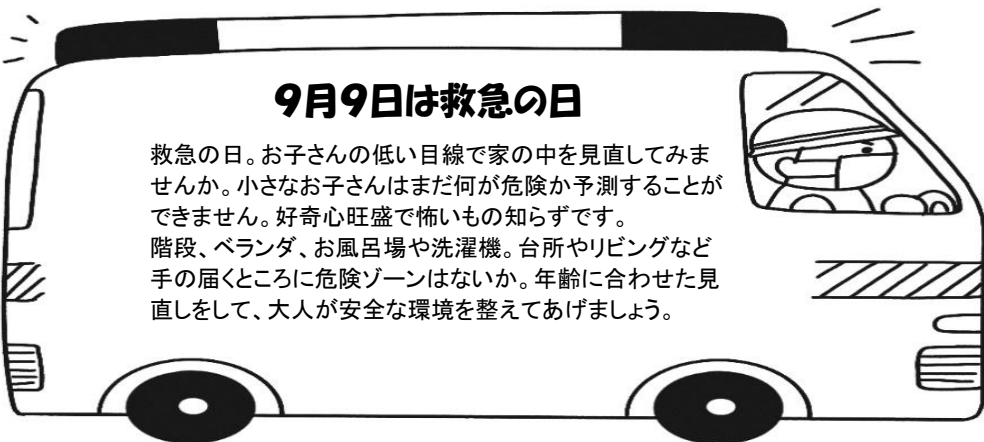
作 香山美子
絵 柿本幸造

うさぎさんは椅子を作りました。「さて、どこにおこうかな。」うさぎさんは良いことをひらめきました。野原の木の下に、「どうぞのいす」と書いた立て札と一緒に、椅子を置いていきます。最初に通りかかったろばさんは、「どうぞのいす」を見ると、なんて親切な椅子だろう、せっかくだから…と、自分は木の下にすわりこみ、持っていたかごを椅子の上に置いたままお昼寝をしてしまいます。

次に通りかかったのは、くまさん。椅子の上にはかごいっぱいのだんご。隣に書いてあるのは「どうぞのいす」。そこでくまさんは「どうぞならば」と食べてしまいます。けど思うのです。「からっぽにしてしまつては、あとの人におきのどく」。そこで、はちみつを置いていきました。その後も次々に色んな動物さんがやって来ます。そして、次にやってくる動物さんの為に、みんな「何か」を置いていきます。ずっと眠っていたろばさんが起きた時には？

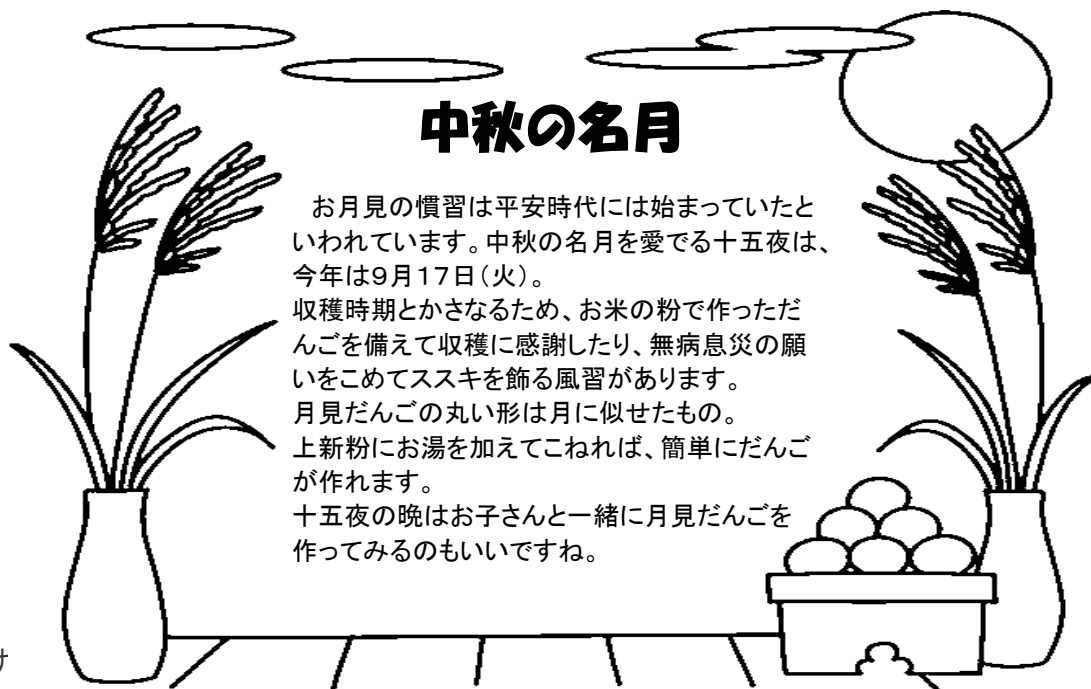
ページをめくるたびに、食べ物がテンポ良くとりかえっこされていく様子は、何度読んでも楽しいです。面白いのは本人たち同士が誰も直接会っていないということ。つながっているのは「どうぞのいす」の言葉のみ。

誰か他の人のことを想う気持ちというのが、この絵本を読んでいると伝わってきます。また、優しい絵と文章を読んでいると、読み終わった後に心が温かくなります。



9月9日は救急の日

救急の日。お子さんの低い目線で家の中を見直してみませんか。小さなお子さんはまだ何が危険か予測することができません。好奇心旺盛で怖いもの知らずです。階段、ベランダ、お風呂場や洗濯機。台所やリビングなど手の届くところに危険ゾーンはないか。年齢に合わせた見直しをして、大人が安全な環境を整えてあげましょう。



中秋の名月

お月見の慣習は平安時代には始まっていたといわれています。中秋の名月を愛でる十五夜は、今年9月17日(火)。
収穫時期とかさなるため、お米の粉で作っただんごを備えて収穫に感謝したり、無病息災の願いをこめてススキを飾る風習があります。月見だんごの丸い形は月に似せたもの。上新粉にお湯を加えてこねれば、簡単にだんごが作れます。
十五夜の晩はお子さんと一緒に月見だんごを作ってみるのもいいですね。

お出かけスポットご紹介！



広場の利用者の方から紹介です。
南部地区から車で50分。常陸大宮市にある「道の駅 常陸大宮かわプラザ」道の駅の裏側に川があり、里山ならではの自然いっぱいの風景が広がっています。下の写真は敷地内にある芝生の広場です。十分な広さがあり、家族でバトミントンをしたり、ゆったり散歩したり、おいしい空気を吸いながら、のびのびと遊んでいる姿がみられます。トイレも道の駅の横にあります。自然に癒されたいとき、ドライブにいかがでしょう！

